



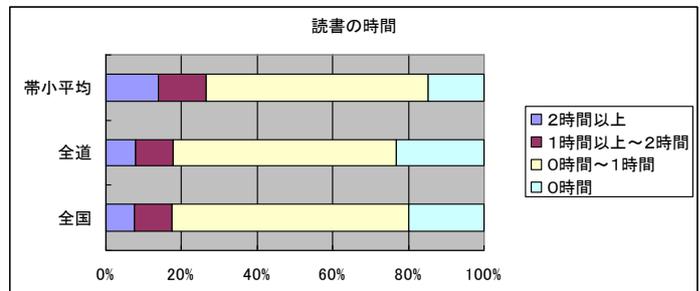
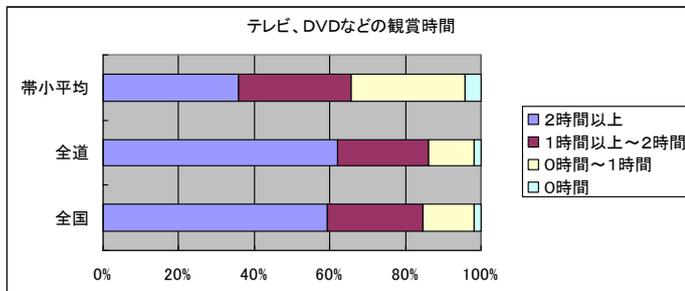
学力UP便り



子どもたちの生活習慣…アンケートから

2学期末に実施しました学校評価アンケートの中で、子どもたちの「生活アンケート」をとらせていただきました。4つの項目について保護者の皆様、そして子どもたちに尋ねたものですが、このほど分析を終えましたので、質問のうち、目標時間が学年によって異なる「学習の時間」を除いた、テレビやDVDの観賞時間、読書の時間について、本校の児童の傾向をお知らせします。

(参考資料：平成27年度・全国学力・学習状況調査の質問紙分析結果)



参考とした全国・全道平均は、今年度の6年生のもの、本校のデータは1~6年生の平均(子どもたちが答えた数値を基にしました)ですので、単純な比較はできませんが、大まかな傾向として、帯小っ子はテレビやDVDの観賞時間が短かめ、読書の時間はやや長め、ということが言えそうです。

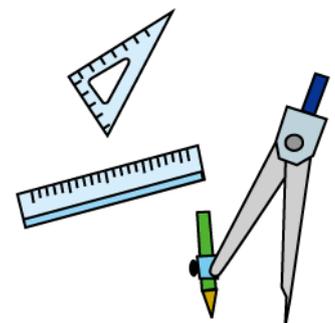
本校では、登校してから8時20分の「きらめきタイム」までの時間は「朝読書タイム」です。これからも読書の習慣を身につけ、子どもたちにたくさんの本と出合っていてほしいと考えています。

コンパス、分度器…は、こんなものを!

小学校の算数では、2年生で竹ものさし、3年生になるとコンパスや三角定規、さらに4年生では分度器の使い方を学習します。このうちコンパスや三角定規、分度器には、いろいろな種類やデザインの商品が売られていますが、ときどき授業中にうまく使えずに困っている子がいます。そして実は、使い方の問題ではなく、道具に問題がある場合も少なくありません。

たとえば、鉛筆部分がシャープペンシルになっているコンパス・・・特に使い慣れていないうちは、力加減もうまくいかないため、芯がすぐに詰まってしまうことがあります。直している間に、友達の作業はどんどん進んでしまいます・・・。それから、三角定規やコンパス・・・かわいらしい絵が描いてあったり、赤や青などの色のついた不透明なものは、ノートに描かれている線を透かして見ることができないため、角度を正確に測ったり、正確な図を描くことができなかつたりすることがあります。結局、昔ながらのシンプルなものの方がいいようです。

新学期、新しく学習用具を準備するときや、新しいものに買い換える際などに、ぜひ、ご参考にいただければと思います。



家庭学習…ご家庭でもお声がけを！

学力UP便りの6号で、家庭学習について紹介させていただきました。家庭学習については、教職員間でも話題にしており、学年に応じて内容や方法などに変化をつけながら、取組を呼びかけています。目標にしたい取組時間などは前回お知らせしましたので、今回は内容や方法について、紹介させていただきます。ぜひ、宿題だけでなく、時間があるときには自主学習にもチャレンジしてみるよう、家庭でのお声がけをお願いいたします。

- 低中学年は、自主学習は希望者のみが行うことにします。どんなことをすればよいかなど、内容の例は紹介しますが、具体的な内容や方法は自主性に任せています。
- 高学年は原則として、自主学習を毎日の課題としています。
- 宿題は、プリントやノートで行うことが多いのですが、自主学習を行う場合はノートで行っている子が多いです。自分のやりたい形で取り組めるので、「自主学習ノート」を準備することをお勧めします。

なお、学習の内容ですが、例えば次のような例がヒントになるかも知れません。
(埼玉県教育局発行の資料～3・4年生～より)

家庭学習の内容

3、4年生

国語



【音読】

- 毎日音読する習慣を身につけましょう。..
- 文章を正確に読むことができるようにしましょう。..
- 主人公の気持ちやじょうけいをそうぞうして読みましょう。..

【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。..
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。..
- 国語の教科書の文章を、正しくはやく書き写せるように練習しましょう。..

【言葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方になれるようにしましょう。..

算数



- 教科書やドリルを使って、習ったことをくり返し練習しましょう。..
- かけ算やわり算が、正しくはやくできるように練習しましょう。..
- 三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるようにくり返し練習しましょう。..

そのほか



- 社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然にふれる体験をしましょう。..
- 音楽のリコーダーで習った曲の練習をしましょう。..
- なわとびや鉄ぼうなど、体力づくりにチャレンジしましょう。..
- 好きな本をたくさん読みましょう。..
- 自主学習にちょうせんしましょう。..

<例> ◆国語… 語句の意味調べ、熟語集め、短文づくり、
◆算数… 問題づくり、単位を書いて覚える。..
◆自分に合った問題集に挑戦する。(間違えを大切に)..

早寝 早起き 朝ごはん

家庭学習を生活の中に習慣づけられるようお願いしましたが、生活のリズムといえはもうひとつ、「早寝 早起き 朝ごはん」というキャッチフレーズをご存知でしょうか？

文部科学省からリーフレットが発行されていますが、その中にクイズがのっていますので、紹介します。ぜひ、子どもたちと一緒に挑戦してみてください！

正解は問題順に、×・×・○・×・×・×・○・○・×・○だそうです。学力だけではなく、健康的な暮らしや健やかな成長のためにも、ぜひ生活習慣づくりに取り組めるよう、子どもたちへのお声がけをお願いいたします！

Q1	平日に睡眠が足りなくても週末にたくさん眠れば問題ない ()
Q2	帰宅した後、夕方に仮眠をとると勉強の効率上がる ()
Q3	寝る前にスマートフォンを見たりゲームをすると眠れなくなる ()
Q4	寝る前に激しい運動をするとよく眠れる ()
Q5	試験前日はなるべく遅くまで眠らないで勉強した方がよい ()
Q6	睡眠時間を減らすとたくさんことができよい ()
Q7	朝型の人は夜型の人より勉強やスポーツの成績が良い ()
Q8	睡眠不足が続くと深刻な病気のリスクを高める ()
Q9	朝食を抜くとやせられる ()
Q10	食べる量が同じでも夜遅い時間に食べると太る ()